

きらめ
～煌く海、瞳輝く、実りのまち～

しようどしま



町広報

企画・編集/小豆島町企画財政課
〒761-4388 香川県小豆郡小豆島町池田2100-4
<http://www.town.shodoshima.lg.jp/> E-mail

2014年1月1日発行
TEL0879-75-1800 FAX0879-75-1500
olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

No.94

1
月号

「新しい年のはじまり」

～南風台から望む朝日～

- 新年を迎えて(町長あいさつ)…………… P2
- 町長の「八日目の蟬」記 セレクション…………… P4
- 新たなまちづくりへ向けて…………… P5
- 野犬を増やさないで!…………… P6
- 保育所・幼稚園…………… P8
入所・入園受付について
- ～みんなで国保を守りましょう!～… P10
- まちのわだい…………… P12
- 暮らしの情報…………… P13
- 暮らしのカレンダー…………… P15
- 小豆島を元気に! 私の提言…………… P16



新年を迎えて

明けましておめでとうございませう。

2014年はどんな年になるのでしょうか。小豆島にとっても、日本にとっても、世界にとっても、いい年になつてほしいと思います。40年ぶりに小豆島に戻つてから4年の月日が経過しました。

どうしたら小豆島を元気にできるだろうか、いろいろな取り組みをしてきました。成果が出たかなというものもあれば、そうでないものもあります。皆さんの期待に応えられた自信はあまりありません。

今年、私にとっては、ひとつの区切りの年です。大きな歴史の流れはそう簡単には変わるものではありませんが、もしかすると小さな変化が小豆島で起き始めているのかもしれない。その小さな変化を、かたちにしていく契機の年になればと思います。

何千年、何百年という歳月を積み重ねて蓄積された小豆島の文化、伝統、産業

などの重みに比べ、我々の世代は、何かこの小豆島の魅力を加えることができているでしょうか。

昨年の瀬戸内国際芸術祭は、小豆島にとっては、そのひとつの転機になったと、後年歴史の評価を受けることになるかもしれません。

アートやデザインの楽しさやおもしろさを感じることができただけでなく、アーティストやクリエイターらが、私たちが普段気づかない、忘れさるうとしていた小豆島の魅力を新しかたちにして表現してくれたように思います。また、地域のなかから、お客さまへのおもてなしなどを通じ



瀬戸内国際芸術祭2013



小豆島町長
塩田幸雄

て、新しい自信と連帯感が蘇ろうとしています。

小豆島の人口減少にも小さな変化が見えています。それは、大勢の若い皆さんが、小豆島に移住して、新しい力になろうとしていることです。2012年度に小豆島町に120名の皆さんが移住されましたが、

2013年度も4月から11月までの間に78名の皆さんが移住されています。

小豆島が元気になつていくには、小豆島に残されたよきものを守り、磨くとともに、私たちは、時代の変化に対応して、変わっていかねばなりません。移住者やアーティスト、クリエイターらの存在は、小豆島を変えていく力になるでしょう。

昨年末、劇団青年団の「銀河鉄道の夜」の公演がありました。そのときの主宰者である平田オリザさんの話は、小豆島のこれからの在り方を示唆するものでした。小豆島は、海の交通の要衝であったことで、農村



「銀河鉄道の夜」の公演

歌舞伎、さまざまな地域の文化・芸能活動、お祭りなどを育くむことができた。そして、これらの伝統を引き継ぎ育んでいく上で、これからは、国内の人々だけでなく、国外の人々も受け入れていくことが必要だということをおっしゃられました。

日本中だけでなく、世界中から小豆島に人々が集まってくる、一見夢のような話ですが、小豆島の地政学的な位置を考えるとびっくりするようなことではありません。

中世には、キリスト教の宣教師が訪れて、小豆島を「神の国」にしようと試みたことがあります。小豆島の船持ちや船乗りたちは、古くから世界の海を渡ってきました。

瀬戸内国際芸術祭で海外

のアーティストも来られたし、外国人の訪問者も目立ちました。福田の「福武ハウス」はアジアのアートのプラットフォームをめざしています。

さて、「小豆島の国際化」のために必要なこととは何でしょうか。外国語をマスターすることもできれば必要です。大事なことは、多様な価値観を受け入れる寛大さを持つことだと思えます。内向きではないコミュニケーションの力を持たねばなりません。

小豆島は、漁業が盛んなところでした。漁業は、老若男女の役割分担がいっぱいあって成り立っています。小豆島で盛んな農村歌舞伎や演劇など、祭りの太鼓台もそうですが、主役だけでなく、音楽、舞台づくり、化粧、衣装など、さまざまな役割分担があつて成り立っていることがわかります。

2014年、小豆島がめざすものは、内外に開かれた適度な距離感と絆のある、障がいを持つ人たちを含め、いろいろな人たちが、いろいろな役割分担をして、活躍できる地域社会をつくることだと私は思います。

もうひとつ平田さんがおっしゃっていたことで印象に残っている言葉があります。教鞭をとられている大学の学生がふるさとに戻るのには、ふるさとに、おもしろくて、楽しい文化活動や地域活動などがあるとこそいいのだそうです。2014年、小豆島は、そのようなところにしたいと思っています。

今年のいくつかの具体的な課題について考えてみましょう。

今、小豆島の医療は危機的な状況にあります。医師の確保が大変難しくなっています。島嶼部であるというハンディキャップは小さいものではありません。

ハンディキャップを乗り越えるには、島がひとつになつて拠点となる病院をつくり、そこに医療資源を集中することが必要です。魅力ある病院づくりは、何としてもやりとげなければならぬことです。島に住む我々の安心、安全だけでなく、これからの小豆島の発展に高い医療水準の病院が不可欠だからです。

健康づくりは、ご本人や家族にとつただけでなく、小豆島のこれからとつて

大事なことです。

健康であることで、人々はいろいろな貢献を社会にすることが可能になります。医療費や介護費の増大は、現役世代の負担増加になるので、若者の定着を難しくします。医療費や介護費用を抑えられれば、子育て、教育、文化活動などに振り向けることができます。

健康づくりは、どこでもできます。地域の仲間の皆さんと楽しくやれるのが一番です。地域の絆も強くなります。

オリーブを活かした食育と健康長寿づくりは、オリーブの島小豆島に相応しいと評判になっています。昨年農林水産省の食のモデル地域に指定されたり、厚生労働省の健康局長の表彰を受けました。

万歩計をつけて、公民館のパソコンで役場の保健師



オリーブヘルスケアシステム

から健康指導を受けるオリーブヘルスケア事業も全国で注目されています。

瀬戸内国際芸術祭の成果を、今年は、その灯を消すことがないよう、地道な取り組みを続け、三年後の芸術祭に向けての取り組みをしたいと思っています。

夏には、醬の郷・坂手地区で小さなイベントを行うほか、福武ハウスでも、アジアのアーティストが来られて、地域に入って制作を展開する予定です。三都半島でも、新しいかたちの芸術家村がスタートします。

小豆島のいろいろなところで地道なワークショップなどを数多く展開したいと考えています。

ウマキキャンプでは、地域の皆さんと協力して、新しい地域の連帯をつくる、小さな社会実験をしてみようと考えています。

子育て、子育ての応援は、とても大切な課題です。

役場の若手メンバーや町内で活躍する女性など、多様なメンバーで構成する「小豆島町すくすく子育て応援会議」が、町内の皆さんを対象に子育て・子育てのニーズ調査をします。

この種の調査は、シンクタンクが請負って行うのが



拠点としての「ウマキキャンプ」の活用予定の地域コミュニティ

常ですが、今度の調査は、若手メンバーの手づくりです。その調査結果に基づいて、教育の充実を含め、いろいろな子育て・子育ての応援を実現したいと考えています。

小豆島をはじめとする瀬戸内海の石の文化の世界遺産登録をめざしています。10年も20年もかかる取り組みです。その第一歩を小豆島から始めています。いつか、大きな流れになっていくはずですよ。

醤油、つくだ煮、素麺、オリーブなどの地場産業の活性化も大事なことです。瀬戸内国際芸術祭などでのクリエイターらとの出会いも地場産業の強化につながっていくでしょう。醤油蔵の杉桶などの微生物テクノロジーも世界の注目を集めていくでしょう。

海の道路である航路の振興も大切です。神戸と坂手を結ぶジャンボフェリーの就航が小豆島を大きく変えようとしています。大勢の皆さんが京阪神などから訪れてくれるようになりました。

京阪神の玄関口である坂手地区は、アーティストと地域の交流拠点になるだけでなく、子どもたちをはじめ世代をこえて感動をつくりだす地域として生まれかわることが期待されています。

有害鳥獣対策は、農業被害のレベルではなく、社会全体の問題です。私たちの文明そのものの在り方が問われています。

山や田畑の手入れを私たちは怠り、自然をこわしてしまいました。もう一度、健全な里地、里山を取り戻さなければなりません。

江戸時代の猪垣に相当する「平成の猪垣」をつくらねばなりません。地域を挙げての取り組みを始めたいと思います。

そのほか、防災対策をはじめ、さまざまな課題が山積んでいます。2014年という年、小豆島から、地道ではあっても、日本を変え、世界を変える取り組みが始まります。

町長の

「八日目の蟬」記

セレクション

『オリーブで健康長寿・ダブル受賞』

小豆島町では、オリーブで健康長寿の島づくりを進めています。オリーブを使ったおいしい料理を家庭や学校などで食べ健康長寿を実現しようという取り組みです。

この取り組みには、いろいろな意味があります。第一は、島民みんながオリーブをおいしく食べることで、健康長寿を実現することです。二番目は、健康長寿で中長期的に医療費や介護費用を抑えることができることです。三番目は、取り組みをすることで地域の連帯が強まることです。四番目は、オリーブの島・小豆島のブランド力を強くできることです。

週その表彰式が相次いで東京でありました。厚生労働省の表彰は、「健康寿命をのばそう！アワード」の健康局長優良賞です。この賞は、健康増進・生活習慣病予防への貢献に資する優れた取り組みをした企業・団体・自治体を表彰するものです。惜しくも最優良賞ではありませんが、全国で優秀な五つの自治体のひとつとして小豆島町が選ばれたものです。



公民館などでのオリーブ料理教室

両省の表彰は、偶然のようですが、そうではありません。厚生労働省は、健康づくりをめざし、農林水産省は、農業の振興をめざしています。

今回、両省から小豆島町のオリーブで健康長寿の取り組みが表彰されたのは、私たちが取り組んでいることが、これからのモデルであることを両省が期せずして、認めたことを意味しています。

これからも、地道に、取り組みを続けていけたらと思います。その先に、新しい地域や国のかたちがつくられていくと思います。

(11月19日掲載分から)

町長の「八日目の蟬」記は町ホームページに全文が掲載されています。

「島の食品のあれこれ」

Vol.36

「廃棄うどん」からバイオエタノールの生産 ～現状と課題～

香川県産業技術センター発酵食品研究所

主任研究員 松原保仁

バイオエタノールは、農作物に含まれるデンプンやセルロースを酵母により発酵させ、蒸留して生産されるエタノールであり、稲、トウモロコシ、木材、牧草などの原料が用いられています。県内のある企業では年間約1,500トンの廃棄うどんが発生し、焼却処分している現状にあります。

そこで、廃棄うどんをバイオエタノール生産の原料として利用するため、産業技術総合研究所が保有する酵母を用いて、1トン規模でエタノール発酵試験を行いました。生うどん300kgから約92% (v/v) のエタノール約100リットルを安定して生産することに成功しました。回収したエタノールは、ボイラーの燃料として利用を検討し、現在も製造コストの低減化を追求しています。



廃棄うどん



92% (v/v) の回収エタノール



エタノール発酵タンク

小豆島産業振興・環境技術会議

新たな

まちづくりへ向けて

「島の未来を拓く人づくり」

教育部学校教育課

課長 坂東 民哉

学校教育課では、保育所・幼稚園から高校までの一貫した教育の実践という大きな視点で、小・中学校の施設整備と快適な教育環境の確保に取り組んでいます。

施設面では、昨年度に全ての学校の普通教室にエアコンを整備し、今年度に星城小学校の体育館耐震補強工事が完了したことによって、小・中学校の耐震化率が100%となりました。

次に、中学校統合ですが、今年の4月に、内海中学校と池田中学校を統合し、新しく「小豆島中学校」が誕生します。生徒数が減少する中、より多くの個性の中で社会性を育成し、自己能力を伸ばすための切磋琢磨の場とする前向きな統合と

生徒にとっては、通学時間等で負担になる面もありますが、勉強や部活動において、大きなプラスになってほしいと思います。

一方で、小学校は、地域を愛する心の育成と、学びの基礎づくりの場です。さまざまな子育ての施策の展開により、少子化に歯止めをかけ、できるだけ長く現在の小学校を維持していきたいと考えています。

教育方針としては、「学力」「体力」「道徳」を三本柱とし、「生きる力」の育成に取り組んでいます。体力面では、今年度から体育指導主事を配置し、体育授業の充実、部活動の強化により、運動能力の向上を図っています。また、道徳面では、社会



性を身につけ、地域伝統行事の伝承等のふるさと教育の充実を図り、郷土愛の育成に努めます。

高校については、小・中学校との連携を深めるとともに、統合再編の協議の中で、島内で十分な高校教育ができる環境を確保し、希望大学等への進学や、スポーツや芸術などにおいて将来の夢に向けてチャレンジできるような新しい学校づくりをめざします。

小豆島の未来を担い、拓くのは子どもたちです。地域に愛着と誇りを持った子どもを育み、少しでも多くの子どもたちが小豆島に残りたい、帰りたいと思うような教育を実現するため、保護者の皆さん、住民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

オリーブで健康・長寿の島づくり

『学校での食育について』

池田中学校

養護教諭 大橋 茂美

最近特に、食育の重要性が大きな関心を集めています。必ずしも実態がともなっているとは言えないようです。正論をそのまま伝えるだけでは、子どもたちの心には響いてきません。「ちゃんとしたものを、ちゃんと食べる」習慣を子どもたちに根づかせたいものです。

一日に5ポイントの野菜を食べようというものです。結果を見ると、日によって片寄りがあり、毎日食べるということが難しいようです。生徒の中には調査の1週間は、できるだけ野菜を食べようと頑張っている生徒もいます。

生徒は、野菜を食べることが大切だということも、オリーブオイルが体に良いことも知っています。でも、なかなか実践することができません。それは、自分の食について、あまり関心がないということも原因のひとつではないでしょうか。

今後もし生徒に、オリーブオイルの良さや、食についての興味・関心をもたせ、各家庭で楽しみながら食育について取り組むことができれば、学校での取り組みが大切だと考えています。

池田中学校では、自分の野菜摂取量を確認する意味で、「野菜を食べよう！チャレンジシート」の取り組みを行っています。これは野菜70gを1ポイントとし、



全校朝礼での様子

野犬を増やさないで！ 動物を捨てることは法律違反です！

町内各地で捨てられた犬が次々と繁殖し、群れを成して徘徊しています。動物を捨てることは法律違反であり、捨てる人には動物を飼う資格はありません。

子どもは大人の言動を見て育ちます。命を大切にする心も、動物を思いやる気持ちも、動物の正しい扱いも、大人の姿から学びます。

きちんとした世話をせずただ生かしておくだけの飼い方や、安易に産ませるは捨てるという行為を見せることは、子どもたちに命に対する間違った考え方を育てることになります。

* 飼い犬は家族の一員として最後まで飼うよう努めましょう

* 捨てられた犬は交通事故や病気で不幸な目にあっていきます

* 捨てられた犬は野犬となり、地元の人に迷惑を掛けます

* 野犬へのエサやりは動物愛護とは違っています

* 自分が最後まで飼うことなく、一時だけエサをやり、その犬たちが引き起こす危険や迷惑に一切責任を負わない行為は間違いです

* 不幸な犬を増やさないために、避妊・去勢手術を受けさせましょう

環境衛生課では、地区自治会や小学校などと連携して、住民の方に危険を及ぼすおそれのある野犬を、傷つけずに捕獲するため、捕獲器を設置しています。また、捕獲用のエサなどの管理を町民の皆さんにお願いし、捕獲箱の貸し出しを行っています。捕獲できれば役場が保健所まで移送することとなります。

野犬に関してお困りの方、捕獲箱の貸し出しについては、環境衛生課（☎82-7008）までご相談ください。



みんな一緒に暖かく

香川県では、暖房時の室温を20度に設定し、室温に合わせて快適に過ごせるよう暖かな服装を心掛けるウォームビズの普及など省エネ対策を推進しています。省エネ運動は一人ひとりのできることは小さいかもしれませんが、みんなで取り組めば必ず大きな効果を生み出します。これまでのライフスタイルを見直し、環境と家計にやさしい暮らしを实践してみましよう。

* エアコンの設定温度は20度を目安にし、必要などきだけつけましよう。

* 寒いときはもう一枚重ね着をしましよう。

* 家族が同じ部屋で過ごす時間を増やし、暖房や照明の削減に努めましよう。
* 敷布団や上掛けを利用して、コタツの設定温度を低くしましよう。

* 外出の15分前には暖房を切りましよう。

* お風呂は追い焚きせずに続けて入りましよう。

* 暖房便座の設定温度は低めにしましよう。

講演会のお知らせ

「オリーブを用いた健康長寿の島づくり」事業の環境として、生活習慣病の権威であり、糖尿病学会でも著名な横山先生をお招きし、「オリーブと食」に関する講演会を開催します。どなたでも参加できますのでお気軽にご来場ください。



日時 1月19日(日)

13時30分開演(13時開場)

会場 サン・オリーブ1階

オリーブホール

演題 「オリーブの樹の恵みを生かす健康増進と地域の活性化」

講師 オリーヴァ内科クリニック 院長/医学博士 横山 淳一氏

参加料 無料

主催 オリーブを用いた健康長寿の島づくり推進協議会

問い合わせ先

オリーブ課

☎82-7018

お問い合わせ先

オリーブ課

☎82-7018

香川県アライグマ・ヌートリア防除従事者養成講習会について

農作物等に被害を及ぼすおそれのある特定外来生物・ヌートリアなどは、適切な捕獲と安全に関する講習を受けていただくことにより捕獲が可能になります。日程等はおおりにしております。

日時 1月18日(土) 13時30分～

会場 イマージュセンター

受講対象者

狩猟免許(わな猟免許)を有しない被害農家の方、または狩猟免許を有する方で、町の実施する防除への参加を希望する方。

なお、この講習会の修了証書を受け取りますと、狩猟免許なしでヌートリアが捕獲できます。

申し込み・問い合わせ先

農林水産課 ☎75-1900

子どもの健康相談室



山本 真由美 先生

インフルエンザの季節です

今年もインフルエンザの流行期に入ります。

予防するためには、手洗いが一番です。もちろん、十分な睡眠と食事も大切。しっかりとマスクをすることも有効です。予防接種も、重症化を防ぐことが期待されます。発熱しても、慌てる必要はありません。発熱とかぜ症状であれば、水分をとって一晩ゆっくり安静

にしてから受診しても遅くはありません。

注意したいのは、ぐったりして呼びかけに反応がない、けいれんした、意味不明なことを言う、状況にあわないことをする、異常におびえる、など、いつもと様子が違うような場合です。このような症状があれば、早めに受診してください。薬が処方されたら、指示

通り使ってください。

インフルエンザは、発熱後5日、かつ解熱してから2日（未就学のお子さんは3日）を経過するまでは集団生活は避ける必要があります。外出も避けて、ゆっくり療養してください。

感染力が強いので何かと話題になりますが、予防やホームケアのポイントは、基本的に普通のかぜと変わりません。恐れすぎることなく、でも異常を見逃さないように十分注意して、インフルエンザに立ち向かいましょう。

子育て応援計画に向けたニーズ調査へのご協力をお願いします



小豆島町では、子育て応援の充実を図り、地域社会を元気にするため、子ども・子育て支援法に基づいた“子育て応援計画策定のためのニーズ調査”を行います。

皆さんからいただいた回答は、小豆島町の課題、方向性を整理し、今後の小豆島町が「魅力あるまち・帰りたくなるまち」になるための計画づくりの資料とします。

お答えいただいた回答や個人情報につきましては、「子育て応援計画策定」を目的として利用し、それ以外の目的や個人が特定できる形で利用することはありません。調査票が届きましたら、ご協力をお願いします。皆さんの回答をお待ちしています。

問い合わせ先 子育て共育課 ☎82-7010

お正月ワークショップ〈凧を作ろう〉

地域おこし協力隊の向井達也さんと岡村美紀さんによるコラボワークショップを開催します。1日目はチームに分かれ凧の絵を描き、2日目には枠組みを作り凧にして飛ばします。参加は無料（予約不要）で、どなたでも参加できます。ぜひ、両日共にご参加ください。

日時 1月11日(土) 講師 岡村美紀さん
1月12日(日) 講師 向井達也さん
両日13時30分～16時

場所 坂手港旧JA跡地 ei

小豆島町チャイルドシート推進助成金について

〈小豆島町の次代を担う乳幼児を交通事故から守ろう！〉

道路交通法により6歳未満の乳幼児を車に乗車させるときは、チャイルドシートを着用することが義務づけられています。

このため、小豆島町では乳幼児を交通事故から守るとともに、チャイルドシート着用推進のため、購入の助成を実施しています。

○助成金交付対象者

小豆島町に住所を有し、引き続き1年以上の居住意思を有する方で、乳幼児（6歳未満）を養育している保護者。

○助成金額
対象乳幼児1人につき1

・通帳および認印

※購入の助成を希望される方は、住民課もしくは、池田窓口センターまでお越しください。

○必要書類

・チャイルドシート助成金交付申請書（住民課・池田窓口センターにあります。）

・領収書（対象乳幼児の保護者が購入した領収書に限る。）

問い合わせ先 住民課
☎82-7005

勤労青少年ホーム公開講座 初心者卓球教室受講生募集

日時 1月20日(月)、24日(金)、
27日(月)、31日(金)、2月3日(月)、
7日(金)、10日(月)、14日(金)
計8回
19時30分～21時30分

会場 勤労青少年ホーム体育室

内容 初心者卓球教室

指導者 小豆島町卓球協会

定員 15名（先着順）

費用 無料

準備物 上履き、ラケット（貸し出し希望の方はお伝えください）

申込締め切り 1月15日(水)

申し込み先 社会教育課

☎82-7015

平成26年度

保育所・幼稚園

入所・入園受付について



保育所

平成26年4月1日からの保育所入所の受付を次の日程で行います。保育所入所を希望される方は手続きをお願いします。

なお、今回の受付期間以後も随時入所の受付は行いますので、受付期間終了後に保育所入所を希望される方は、子育て共育課までお問い合わせください。

保育所入所定員

- 池田保育所（小豆島こどもセンター） 90人
- 内海保育所 40人
- 内海保育所橘分園 15人
- 内海保育所福田分園 5人
- 草壁保育園 100人

受付期間

1月6日(月)～31日(金)
(平日8時30分～17時30分)

受付場所および注意事項

各保育所・分園または子育て共育課へお申し込みください。

仕事などの都合で町外の保育所への入所を希望される方は、子育て共育課までお問い合わせください。

なお、現在入所中の乳幼児の保護者で、4月以降も引き続き入所を希望される方についても、入所手続きが必要です。

問い合わせ先

子育て共育課

☎82-7010

幼稚園

入園を希望する保護者の方は、あらかじめ教育委員会から送付していただきます入園願書に必要事項を記入のうえ、手続きをしてください。また、内海地区の方は、受付当日に制服等のサイズあわせをしますので、お子さんと一緒においでください。

平成26年度該当児

①1年保育（5歳児）平成20年4月2日から平成21年4月1日までに生まれ

入園受付日程表

幼稚園名	受付日	受付時間	受付会場
池田	1月8日(水)～20日(月)	8:30～17:30	小豆島こどもセンター
星城	1月8日(水)	12:00～13:00	西村公民館
	1月9日(木)	12:00～13:30	草壁公民館
安田	1月10日(金)	12:00～13:30	安田公民館
苗羽	1月15日(水)	12:00～13:30	苗羽公民館
旭	1月17日(金)	12:00～13:00	橘公民館
福田	1月20日(月)	12:00～13:00	福田公民館

た方

②2年保育（4歳児）平成21年4月2日から平成22年4月1日までに生まれ

た方

③3年保育（3歳児）平成22年4月2日から平成23年4月1日までに生まれ

た方

スポーツ吹き矢体験教室 受講生募集！

教育委員会では、新しいスポーツを体験していただきつつかけづくりとして、「スポーツ吹き矢体験教室」を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日時 1月16日(木)～3月27日(木)までの毎週木曜日

合計11回
19時～21時

場所 イマージュセンター
2階 多目的ホール

対象者

○小学3年生以上の児童・生徒とその保護者

※ただし、児童・生徒だけで参加する場合は、保護者の方で送迎をお願いします。

○町内在住または町内の事業所に勤務する一般男女

参加料 無料
申し込み先 社会教育課

(☎82-7015/☎82-1025)に申込書をご持参ください。

※申込書は社会教育課、各公民館およびB&G海洋センターに置いてあります。

※FAXまたは電話でのお申し込みでも構いません。

芸文報

短歌 現人

十一月例会 詠草

言えない事言つてお互い暮らそうね隠し事無く秋天の晴る
天狗岩丁場に残る石の面に矢穴・刻印もの寂びてあり
みのもんた「逃げも隠れもいたさぬ」とひたすら待てり七十五日
のろのろの台風通過待つひと日何をなしても手につかずある
ふるさとにうたのえにしに導かれ学ぶ場求む心弾みて
豊作の柿頂きて朝夕にサラダ・デザートくさぐさ食す
ゆる抜けば底に見えたる神の座の落矢の池もダムに沈みぬ
お茶席をこころ無にして頂きて障子開くれば岬の見ゆる
帰り住む事はもう無きくわんおんじ思ひ振り切る特急電車

三好千英子
丹生 裕子
藤井 哲夫
山下美千代
大倉真智子
小林 久子
柴田 令子
中村 史俊
やぎあきら

あしび 小豆島馬酔木会

着ぶくれて魔女のごとくに道いそぐ
願ひごと多き齡や初詣
帯締めて爪弾く音色小正月
初風やオリブ畑見渡せり
七輪の牡蠣が客呼ぶ船着場
こつぽりの音も愛らし初稽古
初暦留守番たのむ夫にメモ
海光りいまだ幼き榎植の実

壺井 久子
中村 佳子
山本登茂子
安藤マチ子
木下 由美
岡本八重子
岡本 静子
浜本 晶子

日時 1月27日(月)
13時30分
場所 蒲生公民館洋会議室
材料費 300円
定員 10名
準備物 エプロン
申込期間 1月6日(月)
～20日(月)
申し込み先 蒲生公民館
☎75-0007
※かわいい花車を作ってみ
か?花
を生け
るのに
最適で
す。



木工教室「花車」 受講生募集

ほん大好き

小豆島町立
図書館
☎82-0291

新刊紹介

書名	著者名
(幼児向き) だれもしらないヒーロー こうくとちいさなゆきだるま あいいうえおんせん はなちゃんのわらいのたね アンパンマンとリンゴぼうや よぶかしにんじや	安部 龍太郎 石井 光太 伊集院 静 いと うせいこう 逢坂 剛 逢田 光代 京 極 夏彦 新野 剛志 中 島 京子 中 村 航 澤 田 ふじ子 よしもとばなな 青木 邦子 北 方 謙三 津 村 節子 ダン・ブラウン 黒川 祥子 読売新聞運動部 上中別府 チェ アベノミクスとTPPが創る日本 産後クライシス 岡野 あつこ 日本人に遺したい国語 橋本 武 はかりいらすの混せて焼くだけおやつ 飯塚 有紀子 S&B本生しょうがHOTレシピ エスピー食品株式会社
(児童向き) 江戸のお店屋さん なんてだじゃれなお正月 ペンギンとぞんたい ラスト・スパート!	岳 飛 伝 7 三陸の海 インフェルノ 上・下 誕生日を知らない女の子 箱根駅伝 83歳の女子高生球児 アベノミクスとTPPが創る日本 産後クライシス 岡野 あつこ 日本人に遺したい国語 橋本 武 はかりいらすの混せて焼くだけおやつ 飯塚 有紀子 S&B本生しょうがHOTレシピ エスピー食品株式会社
(ティーンズ向き) ラ・ブツツン・エル 悲報伝 小説 カノジョは嘘を愛しすぎてる シンデレラウミウシの彼女	黒川 祥子 読売新聞運動部 上中別府 チェ アベノミクスとTPPが創る日本 産後クライシス 岡野 あつこ 日本人に遺したい国語 橋本 武 はかりいらすの混せて焼くだけおやつ 飯塚 有紀子 S&B本生しょうがHOTレシピ エスピー食品株式会社

1月の行事予定

行事名	日	時	対象
論語を読む会	10日(金)	10:00～12:00	一般
古文書講座	11日(土)	10:00～12:00	一般
おはなしひとみ会	12日(日)	14:00～14:30	幼・児童
更級日記を読む会	18日(土)	14:00～16:00	一般
にこにこおはなし会	19日(日)	14:00～14:30	幼・児童
読書会	19日(日)	14:00～16:00	一般

(内容:「婚約のあとで」 阿川佐和子 著)

今月のロビー展

大人向け「若い人にお勧めする」図書展 「古典を読んでみよう」図書展 1月30日(木)まで
こども向け「寒さに負けない!冬の遊び」図書展 1月30日(木)まで

1日図書館員募集

図書館の仕事を体験してみませんか?
1月4日(土)・5日(日)14時から16時まで 対象:小学4年生から高校生まで
参加を希望される方は、図書館カウンターで申し込んでください。

映画会のお知らせ

図書館で映画を上映します。懐かしの名作映画などを上映予定です。
1月25日(土) 13時から(大人向け)「チャップリン モダン・タイムス」
1月26日(日) 13時から(子ども向け)「ピノキオ」
無料ですので、どなたでもお気軽にお越しください。

オーリーブギャラリー 1月の展示 (オーリーブナビ小豆島2階)

今月のオーリーブギャラリーの催しは次のとおりです。ぜひご覧ください。

展示期間	展示内容
12月21日(土)～1月4日(土) なお、12月28日(土)～30日(月)まで は、休館日です。	句会合同作品展

展示時間 9:00～17:00



みんなで国保を守りましょう!

第8回

生活習慣病について考えてみましょう

前月号までに「医療機関などへのかかり方について」と題して掲載してきました。

医療費の無駄を減らすには、被保険者の皆さんのご理解とご協力が必要です。あらためて、要点を掲載します。一人ひとりが心がけて医療費の適正化に取り組んでいきましょう。

- ① 重複受診をやめましょう。
- ② 頻回受診をやめましょう。
- ③ かかりつけ医をもちましよう。
- ④ 診療時間内に受診しましょう。
- ⑤ 薬のもらいすぎに注意しましょう。
- ⑥ ジェネリック医薬品を効率よく利用しましょう。
- ⑦ 柔道整復の施術は正しく受けるようにしましょう。



生活習慣病とは、以前は「成人病」と呼ばれていましたが、1996年から「生活習慣病」という名称に変わりました。

生活習慣病はその名の通り、私たちの食生活や日々の運動・喫煙・飲酒などの生活習慣が病気の発生に大きく関わっています。

食べ過ぎ・運動不足・タバコの吸いすぎ・お酒の飲み過ぎ・ストレスをためるなどの乱れた生活を続けていると、さまざまな生活習慣病が発生する危険が高くなってしまいます。

生活習慣病にならないためには、日頃からの生活習慣を改めていくことが大切です。

来月号からは、「生活習慣病」について考えていきましょう。

一人ひとりで、医療機関へのかかり方をもう一度確認してみましょう!

平成26年4月から国民年金基金の掛金が変わります!

平成26年4月から国民年金基金の掛金額が上がる予定です。変更になるのは、平成26年4月以降に新規加入、増口される場合の掛金です。平成26年3月末日までに新規加入、増口されることをお勧めします。

なお、既に加入されている年金プランの掛金額については変更はありません。

加入できる方は、国民年金の保険料を納めている60歳未満の方、または、60歳から65歳までの国民年金に任意加入されている方のみです。

詳しくは、国民年金基金までお問い合わせください。

国民年金基金相談会のご案内

日時 1月30日(木)

10時～15時

場所 内海庁舎1階

第1相談室

持参品 年金手帳または年金定期便、預金通帳、通帳印(口座振替のため)

問い合わせ先

香川県国民年金基金

☎0120-65-4192

「生活習慣改善教室」参加者募集について

日時 1月18日(土)

13時～16時

内容 ミニ講話と簡単な調理実習を行います。

場所 イマージュセンター

講師 小豆島町食生活改善推進員

定員 40歳代～70歳代の男女 15名程度

1月8日(水)までにお申し込みください。

準備物 エプロン、三角巾、筆記用具

問い合わせ先 健康づくり福祉課 ☎82-7038

温浴健康教室のご案内

場所 サン・オーブ
時間割 13:30～14:30 健康教室(健康体操)
14:30～15:30 温浴(入浴)
参加費 無料(ただし、飲食などは自己負担)

日程	送迎	地区
1月16日	西村・草壁・安田・橘・岩谷・当浜・福田・吉田	
1月23日	池田・蒲生・中山	
1月30日	西村・草壁・安田・馬木・苗羽・古江・堀越・田浦・坂手	

※1月2・9日はお休みします。
※送迎は、お電話で当日の午前11時までにお申し込みください。
申し込み先 健康づくり福祉課 国保係 ☎82-7038

元気もりもり健康食!

(小豆島町食生活改善推進協議会)

今年のテーマ ～オリーブオイルを使ったレシピ～



水菜とじゃこのチャーハン

※栄養価(1人分)

エネルギー	370Kcal
たんぱく質	9.2g
脂質	8.5g
カルシウム	138mg
食塩相当量	1.6g

※材料(4人分)

水菜	80g	塩	少々
ちりめんじゃこ	40g	こしょう	少々
柴漬け(ゆかりでも可)	40g	オリーブオイル	大さじ2
生姜すりおろし	適量	ごま	小さじ4
ごはん	茶碗軽く大盛り4杯		

※作り方

- ① 水菜は粗くみじん切り、柴漬けはみじん切りにする。
- ② フライパンにオリーブオイルを熱し、生姜のすりおろし、ちりめんじゃこを炒め、香りが出てきたら水菜を加えさっと炒める。
- ③ ②にごはん、柴漬けを加え全体を混ぜ合わせたら塩、こしょうで味を調え、器に盛り、ごまをふりかける。

あなたの身近な相談員になる

『民生委員・児童委員および主任児童委員』を紹介します

12月1日からの新しい民生委員・児童委員が決まりました。
民生委員・児童委員および主任児童委員は、地域の方々の身近な相談者として、行政機関等と連携を取りながら、地域の福祉向上のために活動を行います。
詳しくは健康づくり福祉課 ☎82170388 までお問い合わせください。

【各地区民生委員・児童委員の皆さん】

(敬称略)

地区	氏名	地区	氏名
浜条	武部廣文	片城	市坂勉
北条	杉山正則		市柏原寛子
平木	源長七		川西郷視
北地	三木功		坂下順一郎
迎地	岡田広二	安田	萩本佳代
上地	岡田恕枝		村崎光廣
中東蒲生	坂井正和		木庄
西蒲生	三木洋子	橘	大澤謙一
入部	岡井正明		大澤安一代
中山	武田政昭	岩谷	長町一郎
中室	八木英機	当浜	半田小登美
二面	木元敏文	馬木	坂下親弘
東浦	石山重貴		石井正信
吉野	吉岡正信		石塩田良子
蒲野	須佐美壽美	苗羽	片岡重富
南蒲野	吉田早苗		照田弘彦
神浦	三木眞優美		岡田清悟
西村	柴崎光子	古江	木下本价重
	高橋裕子	堀越	山本一弘
	棟保博子	田浦	森田利一
神懸通	中桐笑子	坂手	空野満
	藤澤榮子		中野三
草壁本町	松井勝行	福田	三浦三千雄
	中西明美		堀口敏彦
	友永浩司	吉田	橋本和美
	土居富夫		湊義照
	江口美鈴		

【主任児童委員の皆さん】 (敬称略)

地区	氏名
町内全域	山口眞理子
	多田みち子
	石井里枝

宝くじ社会貢献広報事業

上地地区自治会館が完成しました

財団法人自治総合センターでは、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることを目的として、自治会館やコミュニティ活動備品の整備などに助成を行っています。

上地自治会館は、館内にテレビや座卓も整備し、自治会の集会やイベントなど、地域のコミュニティ活動の拠点として利用されることが期待されます。



上地地区自治会館

事業主の皆さんへ

償却資産(固定資産税)の申告をお願いします

1月は償却資産の申告月です
償却資産とは、個人、法人を問わず、会社や商店、農業、漁業などを営んでいる方や、アパートなどを貸し付けている方が、その事業のために所有している構築物、機械、器具、備品などのことをいいます。

これらの資産をお持ちの方は、毎年1月1日(賦課期日)現在の所有状況を申告していただくことが、法令で義務付けられています。

申告期限、申告書提出および問い合わせ先

1月31日(金) 税務課 資産税係 ☎8217003

※申告書は12月中に直接、または経理を依頼している会計事務所や組合あてに申告書を送付しています。新規に開業された方や申告の必要があると思われる方は税務課までお問い合わせください。



第54回小豆島駅伝競走大会

安田A、終盤の逆転で3連覇!

総合成績

(※町内関係のみ掲載)

区間賞

※敬称略

1位	安田A	13位	坂手B	25位	草壁C	1区	坂本 永勝(苗羽A)
2位	苗羽A	14位	苗羽B	26位	安田C	2区	馬上 悠太(土庄A)
3位	池田A	16位	西村A	27位	三 都	3区	黒崎 真也(安田A)
4位	坂手A	18位	福田A	32位	安田E	4区	福井 基樹(苗羽A)
5位	草壁A	19位	池田C	33位	二生A	5区	藤田 貴仁(苗羽A)
9位	池田B	20位	池田D	35位	安田D	6区	向井 悠介(安田A)
10位	安田B	21位	池田E	36位	西村B	7区	山本 睦(安田A)
12位	草壁B	24位	苗羽C	37位	苗羽D	8区	真砂 力(安田A)



安田Aアンカー 真砂選手

12月1日、小豆島の冬の風物詩、小豆島駅伝競走大会が、土庄～坂手の8区間18.85キロのコースで開催されました。

37チームが参加したレースは、序盤から先頭を走る苗羽Aを3連覇を狙う安田Aが追いかける展開で、7区で23秒差を逆転した安田Aがそのまま逃げ切り、見事3連覇を果たしました。2位には苗羽A、3位には池田Aチームが入りました。



総合格闘技「修斗」の児玉京大さんがプロ2勝目!

人王をめざして

11月24日、総合格闘技「修斗」の児玉京大さんが、大阪府で行われた総合格闘技「DEMOLITION 18」のライト級で見事勝利し、プロ2勝目を飾りました。

児玉さんは、3月に高松市で行われた試合でプロ初勝利をあげており、今後の抱負について、「普段の練習や減量は厳しいが、修斗は本当に楽しい。今後は、1月から1年間かけて行われる新人王戦に挑み、新人王を狙いたい」と述べ、更なる飛躍を誓っていました。



小豆島を元気にする地域おこし協力隊員に向井達也さんが決定!

新たな地域おこしの拠点づくりをめざして

12月3日、小豆島を元気にする地域おこし協力隊員に向井達也さん(大阪府出身)が決定し、委嘱状の交付式が行われました。

向井さんは、瀬戸内国際芸術祭2013において、醬の郷での展示作品「Umaki camp」を建築し、住む人、来る人との交流や地域と連携したイベントを実施してきており、「芸術祭の経験を活かし、子どもからお年寄りまでが集う新たな地域おこしの拠点づくりに向け、ハードとソフトの両面から小豆島の活性化に取り組んでいきたい」と抱負を述べていました。





内海病院職員募集

平成26年4月1日から内海病院に勤務する職員の募集を行います。

募集人員および応募資格

①助産師 1名程度

昭和43年4月2日以降に

生まれた方で、助産師免許取得者または平成26年に実施される資格試験に合格する見込みの方

②看護師 3名程度

昭和43年4月2日以降に生まれた方で、看護師免許取得者または平成26年に実施される資格試験に合格する見込みの方

③作業療法士 1名程度

昭和48年4月2日以降に生まれた方で、作業療法士免許取得者または平成26年に実施される資格試験に合格する見込みの方

④言語聴覚士 1名程度

昭和38年4月2日以降に生まれた方で、言語聴覚士免許取得者または平成26年に実施される資格試験に合格する見込みの方

⑤臨時調理員 1名程度

昭和43年4月2日以降に生まれた方

応募用紙の請求

小豆島町役場(池田庁舎)

総務課 ☎75-1700

内海病院 ☎82-2122

応募用紙の提出期限および

提出場所(第5回試験)

1月31日(金)

(郵送の場合は期間内必着)

小豆島町役場(池田庁舎)

総務課まで提出してください。

介護老人保健施設職員募集

平成26年4月1日から介護老人保健施設に勤務する職員の募集を行います。

募集人員および応募資格

看護師 1名程度

昭和43年4月2日以降に生まれた方で、看護師免許取得者または平成26年に実施される資格試験に合格する見込みの方

応募用紙の請求

小豆島町役場総務課

(☎75-1700)

介護老人保健施設

(☎82-7031)

応募用紙の提出期限および

提出場所 1月31日(金)

(郵送の場合は期間内必着)

小豆島町役場(池田庁舎)

総務課まで提出してください。

介護老人保健施設
臨時職員募集

平成26年2月1日から介護老人保健施設に勤務する臨時職員の募集を行います。

募集人員および応募資格

介護員 1名

昭和29年4月2日以降に

生まれた方で、ホームヘル

パー研修2級以上修了者ま

たは介護福祉士資格取得者

応募方法

履歴書、修了証書または

資格登録証の写しを添えて

介護老人保健施設うちのみ

へお申し込みください。

なお、詳細については介護

老人保健施設(☎82-70

31)にお問い合わせくだ

さい。

オリーブとともに 豊かなまちづくりを!

今年も町内でオリーブを栽培する方を対象に、オリーブの苗木の公費助成を行います。

【配布苗木】 3年生のみ

【受益者負担】 通常販売価格2,000円×1/4
(3/4公費助成) = 500円

【申込締め切り】 2月28日(金)

【受渡し期間】 3月3日(月)～8日(土)
9時～12時(予定)

【※注意事項】

- ①苗木の掘りおこし、成木の根巻き、運搬については申し込み者ご自身の負担をお願いします。
- ②オリーブ収穫量増加を目的として、受粉樹用品種ネバディロブランコの混植を勧めています。
- ③助成により配布されたオリーブは転売できません。事実が発覚した場合、違約金が発生する場合があります。

【申し込み先】 オリーブ課までお越しください。申請書は、町ホームページからダウンロードできます。

【問い合わせ先】 オリーブ課 ☎82-7018



オリーブ栽培者へ
オリーブ栽培者のごよみ

①冬の間には圃場の土作りを

実施しましょう。1月は良質な完熟堆肥を10a当たり2tを目安に施用し、表層土と十分に混和します。

②今年、植え付けを予定している圃場は、深耕して排水性を良くするとともに、堆肥を混和して土作りを開始しましょう。



堆肥は土と混和することでより効果を発揮します

小豆地区広域行政 事務組合職員募集

募集区分

小豆島老人ホーム臨時職員

(調理員)

2名

応募資格 60歳未満(定年が60歳)で、高校を卒業した方または平成26年3月31日までに卒業見込みの方。普通自動車運転免許を有する方または採用予定日まで取得見込みの方。日本国籍を有し、地方公務員法第16条に該当しないこと。

申込書類 申込書、履歴書(指定のもの)、自動車運転免許証の写し。最終卒業学校の卒業証明書または卒業見込証明書(卒業証書の写し可)

採用予定年月日

平成26年4月1日

試験日時・場所

2月上旬頃(別途通知)

申込書類請求開始日

1月6日(月)

申込期間 1月14日(火)～28日(火)までの平日9時～17時

時まで(郵送の場合は期間内必着)

申し込み・問い合わせ先

小豆地区広域行政事務組合

事務局長

☎6216565



年金相談のお知らせ

公的年金について、日本年金機構から委託された社会保険労務士が無料で相談をお受けします。

日時 ①1月10日(金)、②1月15日(水) 10時～15時

場所 ①内海庁舎研修室

②池田庁舎第3会議室

※年金手帳・年金証書・振込通知書などの他、運転免許証等ご本人であること

の確認できる物をご持参ください。代理の方が来られる際には、委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できる物が必要となります。

問い合わせ先 住民課 住

民年金係 ☎8217005

かがわ若者サポートステーション小豆島出張相談会

かがわ若者サポートステーションでは、若者の就職や進路に関する無料個別相談を実施します。

日時 1月16日(木) 13時～17時

場所 小豆総合事務所

「四国一斉!法務局休日相談所」を開設します

日時 1月26日(日) 10時～15時

場所 高松市丸亀町壱番街東館4階「丸亀町レッツホール」

相談内容 登記、戸籍・国籍、供託、人権、公証関係

相談担当者 高松法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

申し込み期間 1月6日(月)～24日(金) 9時～17時

(土日祝日を除く)

問い合わせ先 高松法務局

民事行政調査官室

☎087182116342

身体障害者補装具巡回相談について

香川県障害福祉相談所では、下記の日程で巡回相談を行います。補装具の交付や修理を希望される方は、ぜひご利用ください。この相談は「予約制」となっていますので、相談を希望する内容について期限までに電話でお申し込みください。

なお、定員に達した場合は、予約を締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

日時 1月28日(火) 14時30分～15時30分

場所 イマージュセンター

対象者 身体障害者手帳所持者

相談内容 補装具の交付・修理に関すること(車椅子、義肢装具、補聴器等)

相談科目 肢体不自由・聴覚障害

申込期限 1月17日(金)

申し込み先 健康づくり福祉課 ☎82-7038

困った時は社会福祉協議会へ 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、小豆島町社会福祉協議会において取り組んでいる事業です。

- 利用できる方
 - ・認知症高齢者、知的障害者、精神障害者
 - 支援する内容
 - ・福祉サービスの利用手続き
 - ・公共料金などの支払い手続き
 - ・預貯金の出し入れ
 - 利用料
 - ・1,500円(相談は無料)
- ※詳しくは、下記までお問い合わせください。
- 問い合わせ先**
小豆島町社会福祉協議会 ☎82-5318

小豆警察署からのお知らせ

夜間の車の運転中、急に道路に飛び出してきたシカやイノシシなどと衝突する事故が発生しています。夜間の車の運転には十分ご注意ください。

1月 暮らしのカレンダー

1日	水	
2日	木	
3日	金	
4日	土	
5日	日	消防出初式 10:00～ 内海中学校グラウンド
6日	月	
7日	火	
8日	水	
9日	木	3歳児健診 13:15～13:45受付 (対象児：平成22年6月～7月生まれ) 14:30～14:45受付 (対象児：平成22年8月生まれ) イマージュセンター 特設人権相談所 10:00～15:00 池田保健センター1階 保健指導室
10日	金	
11日	土	
12日	日	小豆島町成人式 13:30～ サン・オリーブ
13日	月	
14日	火	心配ごと相談所 13:30～15:30 内海庁舎1階 第1相談室
15日	水	
16日	木	
17日	金	
18日	土	
19日	日	
20日	月	
21日	火	行政相談 13:30～16:00 池田保健センター1階 保健指導室 思春期相談 14:30～16:10 小豆総合事務所 東館1階デイケア室
22日	水	行政相談 13:30～16:00 内海庁舎1階 第1相談室
23日	木	
24日	金	すくすくルーム 10:00～10:15受付 } イマージュセンター (対象児：平成25年11月生まれ) ベビーサロン 10:00～12:00 家族相談 14:00～15:30 池田保健センター1階 保健指導室
25日	土	
26日	日	
27日	月	
28日	火	心配ごと相談所 13:30～15:30 池田保健センター
29日	水	
30日	木	4か月児健診 13:15～13:45受付 (対象児：平成25年8月28日～10月30日生まれ) 10か月児健診 14:15～14:45受付 (対象児：平成25年2月28日～4月30日生まれ) 老人保健施設うちのみ(会場が変更になる可能性があります)
31日	金	

「瀬戸内しまラジ！」放送中

「瀬戸内しまラジ！」では、瀬戸内海と小豆島をはじめとした瀬戸内の島々の魅力をお伝えしています。1月は、小豆島霊場開創1200年・島開き法要、小豆島のパワースポット、オリーブオイル品評会などの話題をお届けする予定です。

FM香川 周波数78.6MHz 毎週火曜日 8:25～8:30

「瀬戸内しまラジ！」の番組公式ブログ (<http://shimaradio.seesaa.net/>)では、小豆島のホットなニュースをお届けしていますので、ぜひご一読ください。

小豆島町は「平和の町小豆島町」を宣言しています

町内の

事故・火災・救急

【11月】



発生状況

区分	件数	1月からの計	昨年同期
発生	4	56	75
負傷者	5	72	100
死亡者	0	0	1
火災	0	8	8
救急	52	632	603

みなさんからの **寄付** (敬称略)

社会福祉協議会へ

▷(福)サンシャイン会 (蒲生)

全国高校駅伝競走大会出場にかか
る寄付

▷岡田 隆秀 (苗羽)

ふるさと納税(寄付)

▷八木 脩 (大阪府高槻市)



リサイクル情報

(11・12月受付分)

【譲ります】

小豆島高校制服 Lサイズ(女子)
スカート 63cm 無償

【求めます】

ひな人形 一式 無償
ダッチオープン 無償
ミルサー 無償

役場では品物は預かっておりません。
ご了承ください。

エレクトーン、幼児用補助便座はリ
サイクルできました。
ご協力ありがとうございました。

リサイクル用品の情報をお待ちしてい
ます。環境衛生課 ☎82-7008

中国電力からのお知らせ

たこあげは、電線のない広い場所でもし
ましょう。

たこが電線にかかったら、絶対に自分たち
でとろうとしないで、すぐに中国電力にお知
らせください。

中国電力株小豆島営業所 ☎0120-414-073

今月の納税

- 町県民税 4期
- 後期高齢者医療保険料 7期

納期限

1月31日金です。

※口座振替の方は通帳残高をご確認ください。



お買い物は
地元商店を
使いましょう

小豆島を元気に！ 私の提言

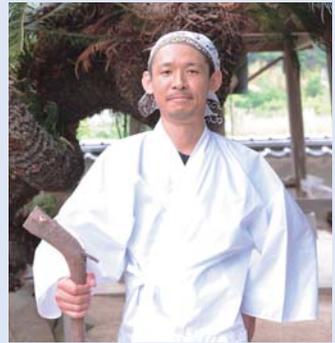
No.34

『食』と『関係』から生まれる新たな観光のスタイル

大塚 一歩さん
おおつか いっほさん
現住所 片城

「どうして小豆島？」1年半前に移り住んできた当初から、島の方々をはじめ地元・東京の友人ら、会う人全員に聞かれたのがこの質問です。

喧騒と満員電車が当たり前の日常に浸かっていた私が、東京以外の生活を考え始めたのは、今から2年半ほど前。東日本大震災から間もない2011年5月のことでした。妻とも婚約をし、住む場所を考える中で譲れない点が「安全」で「心の豊かさを育める環境」であること。それだと東京はちよつと違うよなあという話から、ふと思いついたのが、2010年の瀬戸内国際芸術祭（以下瀬戸芸）で訪れた瀬戸内の風景と人々でした。その時は直感でしかありませんでしたが、いろいろ調べていくと、醤油・素麺・佃煮・オ



リーブ等の食産業や魅力的な歴史・文化：こんな素敵な島があるんだと興奮し、すぐさま旅行の日程を組んだのをよく覚えています。しかし、知人もいないに等しい環境でやっていけるのか：その悩みを吹き飛ばしてくれたのは「食」でした。食材が豊かな島で、料理好きな妻に思う存分料理をして欲しい、その料理たちがいろんな人と繋げてくれるはず。その思いが最後の一押しとなったのです。それから早くも2回目を冬を迎え、最初はのんびりと思っていた生活も、多くの方々のご縁をいただき、夫婦共々忙しくも充実した日々を送っております。

ジエクトのキャッチフレーズにもありましたが、今後は「関係」が新たな観光のキーワードだと私も思っています。単に観光スポットだけを周るのではなく、交流を深め「またあの人に会いたい」と思ってもらえることが、再訪のキツカケになる。特に小豆島には脈々と受け継がれている「おもてなしの心」があり、よりリピーターを生みやすい土壌も備わっています。「食」と先ほど挙げた「関係」、そして今ある素晴らしい観光資源とが組み合わさり、発信していくことで、世界に誇れる宝の島、小豆島ブランドがより強固なものになるのではないかと考えます。その為には、私も日頃から島の歴史や文化を勉強し、微力中の微力ではありますが少しでも島に貢献したいと思っています。

人の動き

11月1日から12月10日まで

【おめでた】

◎出生 (6人)

赤ちゃん性別保護者	地区
水島 周男 仁	中山
桑原海斗 男 秀 樹	神懸通
関 朱莉 女 拓 実	片城
石井寛理 男 寛 了	苗羽
村井遥仁 男 大 介	〃
津田 渉 男 章 吾	堀越

【ご結婚】

◎婚姻 (5組)

立松 誠 妻 香 織	池田 地区
浜野雄一郎 梨 華	〃 田
井本 秀晃 藍	西村
西川 聡之 真 衣	安田 村
清川 忠利 恵 里	〃 田

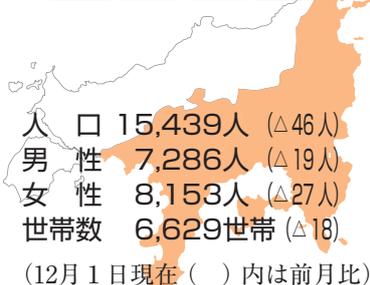
【おくやみ】

◎死亡 (15人)

氏名	歳	世帯主	地区
竹内多恵子	72	敏夫	池田
大森登喜男	91	〃	〃
竹田静男	66	〃	〃
沖元勝栄	83	幸一	室生
澁谷浩美	69	〃	神懸通
坂本勝喜	83	〃	片城
木下忠義	90	〃	木庄
細井勝昭	82	〃	安田
大西雅子	90	〃	〃

上嶋一信 97 本 人 橋
藤井正夫 97 本 人 木
宗清 安 89 本 人 羽
岡田資良 84 本 人 江
寺下敏雄 95 本 人 手
平野久美 74 本 人 福
※掲載辞退の方は、届出時にお知らせください。

町の人口



税務署からのお知らせ
 税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください
 国税局や税務署の職員を名乗る者からアンケートや年金受給調査と称して、個人情報を出そうとする事例が多発しています。不審な電話があった場合には、最寄りの税務署にお問い合わせください。
 問い合わせ先 土庄税務署 総務課 ☎62-11301



この広報紙は再生紙を使用しています。



オリーブバスは、みんなのバスです。路線バスを利用しましょう。

